

# 第20回 JAAS解剖・執刀トレーニング 第2回 ソウル美容外科解剖 2日間徹底トレーニング

非会員及び  
本トレーニングのみ  
1回受講可

Fresh Cadaver Dissection Workshop for Cosmetic & Plastic Surgeons in Seoul

2018年7月21日(土) - 22日(日) St. Mary's Hospital The Catholic Medical University in Seoul

限定16名 募集締切3月30日 10検体確保/2人1検体で8検体、指導医用検体2検体のため募集定員を限定16名とさせていただきます (JAAS会員は認定医資格のための履修5単位も重複授与)

募集締切  
3月30日

- (1) 韓国人の寄贈検体Soft Cadaver使い、詳細な美容形成に関わる解剖と「眼瞼形成」「鼻形成」「ファイラー注入&糸リフト」の施術・執刀シミュレーションを実施
- (2) JAAS初! となる2日間の解剖研修で、DR柿崎(視機能重視の眼瞼下垂術) DR池田(切らない眼瞼下垂、糸リフト・ファイラー埋入とレイヤー検証) DR前多(鼻尖・鼻翼縮小+α、下眼瞼ハムラ法+α)などをコーチング
- (3) コーディネーター役Choi医師、Park助教授(日韓通訳つき)からも一部指導を仰ぐ  
DR柿崎、DR池田、DR前多、DR Choi、DR Parkの5人の指導医から修了認定の記念メダルを授与します



## カトリック医大 St. Mary's Hospital 解剖トレーニングセンターでクオリティ高い Soft Cadaver(鮮明な組織・血管・神経走行)使い、実際のオペ感覚で全顔解剖観察、多彩な執刀手技を学ぶ!

◎カトリック医大St. Mary's Hospital 解剖学Soft Cadaver Surgical Trainingcenter  
カトリック医大St. Mary's Hospitalの解剖学教室から韓国人の寄贈検体を提供いただくが、2017年6月に実施した第1回でも同医大で特殊処理・保存されたSoft Cadaverのクオリティは高く詳細な組織、血管・神経走行など目を見張るものがあった。さて、政財界そして社会の至る所で浸透する派閥、学歴社会の韓国にあって名門大学といえソウル大、延世大、高麗大、西江大、成均館大、漢陽大、梨花女子大、浦項工大、中央大、外国語大など総じてソウル近郊に集中する。そしてまた医科大も例外ではない。ソウル大医学部を筆頭に延世大、高麗大がソウルに点在しその出身者はまさにサラブレッドの医師として医療界に散らばっていく。その一角を割って入るのが私立医科大の雄、カトリック医大であることは韓国でも知られており、1954年に医学部が設置して以来、優秀な医師を医療の世界に輩出してきた。美容医療の世界で成功す

る同大出身者も少なくない。出身は形成外科、眼科、皮膚科、泌尿器科とさまざまで、技能もさることながら人柄の良さはカトリック医大の校風によるところが大きい。JAASが機会あるたびに招聘し、またソウルに日本医師のミッション団を組んで技術交流を深めているChoi医師はその好例といってもいい。

### 研修4コース(眼瞼、鼻、フェイス、自主)は、事前に「解剖ペア」を編成

◎指導医: 柿崎、池田、前多医師 自然な重瞼術&下垂修正、眉毛下切開の下垂修正、埋没、最小切開の眼瞼挙筋の縫縮術、目頭切開、下眼瞼結膜脱脂、切開・経皮的除皺術など ◎指導医: 前多、池田医師 Tip surgery (クローズド&オープン骨移植、耳介軟骨移植、Alar base surgery、シリコン隆鼻術、Hump resectionなど ◎指導医: 池田、前多医師 フェイスリフトSMAS短縮・スレッドリフト、ヒアルロン酸・BOTOXなど注入術

### 7月21日(土) プログラム

- ◎ 東京・大阪・名古屋・福岡など各自、金浦空港または仁川空港へ
- ◎ 各空港PM12時待ち合わせにて、送迎車でSt. Mary Hospitalへ
- ◎ PM1:30 解剖センターにて準備、ご遺体に黙とう
- ◎ PM2:00~4:00 Lecture及び解剖・執刀トレーニング  
各指導医より「上眼瞼形成術」「下眼瞼形成術」「フェイスリフト」「鼻形成」「ファイラー注入」それぞれの美容解剖学と各種術式、修正症例・初期症例などを適応を比較しながら最適なオペレーションを解説及び基礎解剖
- ◎ PM4:00~5:30 各指導医による解剖ライブ供覧  
DR柿崎(視機能重視の眼瞼下垂術) DR池田(切らない眼瞼下垂、糸リフト・ファイラー埋入とレイヤー検証) DR前多(鼻尖・鼻翼縮小+α、下眼瞼形成+α) DR Choi DR Park(上下眼瞼形成)などをコーチング
- ◎ PM5:30 軽食支給
- ◎ PM6:00~8:00 (1班) 自主執刀・解剖実習 (2班) 眼瞼形成の解剖・執刀

- 指導医Dr柿崎、Dr前多、DrChoi DrPark (3班) 鼻形成の解剖・執刀 指導医 Dr前多 Dr池田 (4班) 糸リフト、ファイラー注入 指導医 Dr池田
- ◎ PM8:30~10:30 講師を交えてのWelcome Dinner
- ◎ Imperial Palace Hotelへ 泊

### 7月22日(日) プログラム

- ◎ 朝食後、8:00 ロビー集合、送迎車でSt. Mary's Hospital 解剖学センターへ
- ◎ AM9:00 準備 記念撮影
- ◎ ~PM12:00 (1班) 自主執刀・解剖実習 (2班) 眼瞼形成の解剖・執刀  
指導医Dr柿崎、Dr前多、DrChoi DrPark (3班) 鼻形成の解剖・執刀 指導医Dr前多 Dr池田 (4班) 糸リフト、ファイラー注入 指導医 Dr池田
- ◎ PM12:00~1:00 昼食・休憩
- ◎ PM1:00~4:30 解剖・執刀トレーニング継続
- ◎ PM4:30~5:00 指導医5人より修了認定メダル授与
- PM5:00 送迎車で金浦空港、仁川空港へ 解散

# 第20回 JAAS解剖・執刀トレーニング

## 第2回 ソウル美容外科解剖

### 2日間徹底トレーニング

**募集〆切**  
**3月30日**

非会員及び  
本トレーニングのみ  
1回受講可

Fresh Cadaver Dissection Workshop for Cosmetic & Plastic Surgeons in Seoul

2018年7月21日(土) - 22日(日) St.Mary's Hospital The Catholic Medical University in Seoul

**限定16名 募集締切3月30日** 10検体確保/2人1検体で8検体、指導医用検体2検体のため募集定員を限定16名とさせていただきます (JAAS会員は認定医資格のための履修5単位も重複授与)

1回毎の受講で修了

2018年  
7月21日(土) - 22日(日)

第2回 ソウル美容外科解剖  
2日間徹底トレーニング

St.Mary's Hospital  
The Catholic Medical University in Seoul

修了証



JAASアカデミー、JAAS共催のもと解剖ミッションは19回を数えてきた。そのミッションは一貫して「アジア人の寄贈検体を使う」ことにこだわり続けている。過去行われてきた中国大連、桂林、韓国そしてタイと実施する国も施設もさまざまだがアジア人のCADAVER DISSECTIONには違はない。JAASがいち早く実施してきた美容外科解剖実習は、いまアジア以外にもその機会が広がっている。こうした裾野の広がりは業界にとって歓迎するところで、美容医療の基礎となる解剖を学ぶことで、よりスキルアップが進み、翻って業界全体のレベルの向上そしてユーザーからの信頼性を高めていくことにはならない。しかし、とするとその寄贈検体のクオリティや人種の違いから実習には不向きなケースも少なくない。さらにいわゆる解剖ミッションそれ自体に商業的な色合いが見え隠れし観光も交えてのミッションを組む主催者もあり、いわば物見遊山のつと捉えられる海外解剖ミッションがあることも否めない。解剖ミッションは、美容医師たちの日頃の治療、手術の「検証の場」であり、オーバーコレクションなど失敗によってクレームを抱え込むことを回避するための研修であり執刀トレーニングであるはずだ。商業的なメリットはむしろ参加する医師側であるはずで、解剖実習にかかる受講費は後々、数十倍、数百倍の収入となってかえっていくことこそ、ミッションがもつ価値であろう。さらにコーカソイド系の寄贈検体ではなく、日本人の骨格、皮下組織、組織構造などに近いアジア人の検体を使うことこそ、日常診療に役立つことというまでもない。

### アジア人のCADAVERを使うことが日常診療に生かす近道

#### オーバーコレクションなど失敗しないための検証を「解剖ライブ」で

指導にあたる講師陣には、美容解剖、執刀トレーニングにおいて知識、経験値そして高いスキルをもつ、柿崎 裕彦教授、池田 欣生医師、前多一彦医師をお招きして、それぞれの得意な手術、術式を「解剖・執刀ライブ」にて供覧しつつ、参加者それぞれが4班(眼瞼形成、鼻形成、フェイスリフト、注入)に分かれての実習スタイルを今回も踏襲することになる。指導では、丁寧で細かい教え方と「指導医と参加者が同時進行で解剖観察、執刀シミュレーションをする料理教室」さながらの研修スタイルを貫くことは変わらない。現実の患者を触ることなくして手術習得はない、手術を体験せずして前進はない。本アカデミーでとくに大事にしていることである。しかし、現実的には患者に対して実習のように試すことができない。臨床に携わる医師のこんなジレンマを解決できるのは解剖実習に他ならない。今回の解剖ミッションでは、JAAS初2日間におたり解剖実習を行う徹底指導、トレーニングとなることも特長だ。貴重な寄贈検体を提供いただくカトリック医大からのCadaver確保の都合もあり、検体10検体・定員限定16名(参加者8検体、指導医2検体)として募集するため、お早めのお申込みをお願いしたい。

柿崎 裕彦 MD 愛知医大病院 眼形成・眼窩・涙道外科教授 (OPRS日本眼形成再建外科学会理事長)

柿崎医師をあえて説明するまでもない。美容外科、形成の世界ではその眼形成における学識そしてスキル力は類まれなドクターとして知られる。愛知医大では眼瞼付属器を対象とした眼形成・眼窩・涙道外科の外科的治療を行い、視機能や整容美も配慮した診療、治療を提供している。一方で臨床研究での成果を日本のみならず世界にも発信しており、ヨーロッパ眼形成再建外科学会、アメリカ眼形成再建外科学会のボードメンバーに日本で唯一ついている。またアジア太平洋眼形成再建外科学会では学会長も歴任し、「日本が先んじてきた眼形成再建医療をアジアに広めていく」ために、尽力している。「医師の技能」「臨床研究者としてのたゆまぬ努力と豊富な論文発表」「後継の臨床医育成に力を注ぐ熱血教授」「人情と正義感を要する人間力」などなどその人物像は幅広い。96年大阪市大(医)卒業後、関連病院勤務、大手美容外科など勤務したのち、現在の愛知医大、眼科学の臨床医となるが、若き柿崎医師の経歴はなんとおもしろい。先述の人物像を培ってきたルーツがそこにあるようだ。少年野球の世界でプロ野球の登竜門といわれるリトルリーグ、その頂点ともいえる調布リトルで白球を追いかけたひとりが「柿崎少年」である。野球少年はやがてけががもって「夢」を追い続けたプロ野球への道を断念、一念発起してやがて医学部へ。卒業後、今度はありあまる体力を「ベンチプレス」へと向かわせ1999年、2000年に開催された全日本ベンチプレス選手権で優勝してしまう。種別としてその強い意志と努力そして卓越したスキルと明晰な頭脳は、こんなルーツから生まれたに違いない。

(医) 邦寿会 東京皮膚科・形成外科総院長 池田 欣生 MD (JAAS理事長)

JAAS発足から新名称へと新たなステージに向う本学会において、会の前進に情熱と努力を注いできたことは誰の目にも疑いはない。形成外科の専門医ゆえに、新米団体に対する偏見とけん制にたんなら動くことなく、自らの信じる道を歩むと歩む池田医師。その原動力は、常に新たな美容手術、施術を探究する情熱なのだろう。今もってその探究と行動力は衰えを知らない。美容術を極める形成外科医であることから、切開系の手術はもろもろのこと、「今時の美容形成ニーズ」をいち早くとらえ、日々進化するヒアルロン酸注入術、糸を使った眼、鼻、フェイスへの最新のプロシエのための美容医療術など数え上げればきりがない。その整容的なセンスとスキルは次々と口コミで広がり、銀座院には芸界はじめ多くのVIPが押し寄せた。現在、銀座医大はじめ大阪、品川に分院をだしている。また、2か月に一度の割合で、中国上海に技術指導に足を運びつつ、一方で国内外の学会で講演する超多忙の美容医でもある。大阪医大卒業後、形成外科医として研修。故・田嶋定夫教授、東海大、谷野隆三教授に師事し、形成外科専門医を取得する。学閥、派閥、出身科にとらわれず、ただ「美容医療の発展」のために惜げもなく自らの技術を公開する池田医師の周りにはおのずと大勢のドクター達が集まってくる。自ら見出す新たな手術の検証のため解剖実習に向うことを厭わない。

(医) 美翔会 聖心美容クリニック札幌院長 前多 一彦 MD, PhD

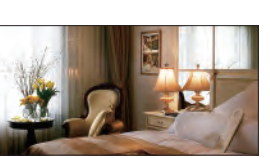
「日々、絶望と慢心の繰り返し」～ 前多医師が自らの戒めとしている師匠の言葉である。美容医療での日常診療、治療においては症例を積み上げていくと「ついに腕を上げろ」と思いがちになってしまう。しかしそれを、見事に打ち砕く症例に遭遇し、やがてその難題を克服し解決法を探し学びまた新しい方法を考えていく。これこそが、札幌周辺の競合他院からでさえ前多医師が尊敬されるゆえんなのかかもしれない。ブログには研さんの末に磨いてきた日々の症例が掲載され数限りない、とりわけ眼瞼形成、鼻形成には独自の考えとそのスキルテクニックをもつ。ファッションやメイク、ヘアスタイルの世界と同じように美容が舞い降りた世界にしたいという強い思い入れの原点は、美容外科医を志すできた医学部入學時にある。形成外科医出身でありながら「美的センス」の重要性に着目してきた理由がそこにあるようだ。国立旭川医科大学卒業後、亀田メディカルセンター形成・美容外科部長に就く。のち北海道大大学院にて研究助産士、大手美容外科クリニック勤務、札幌病院を歴任、2008年聖心美容外科に入職、東京院を経て、現聖心美容クリニック札幌院長。

コーディネーター Choi Woon Chul MD PhD Myoung Eye Surgery Clinic院長

韓国のみならずアジアでChoi医師の眼瞼形成スキルがドクターから、そして患者から絶大な評価を受ける。開業から11年目、眼瞼形成に特化した治療で積み重ねた症例数はすでにカルテNo.10,000に迫る。一方、国内外の学会やライブ指導のための眼瞼形成術の講演は年間40回を超え、毎月二回のペースで発表をするというから驚かされる。日々の手術、症例を国内外の医師に向けて授けかけ情報の共有をしながら、「より高みを目指す手術」をドクター達と議論したい」とするChoi医師の真摯な姿勢を物語っている。JAAS、JAASアカデミーでは過去、ライブ講習会、ライブフォーラム、解剖実習と幾度となく指導医として招聘し、その熱血指導は日本の医師からも感嘆の声があがることがあった。そしてこの整容的な眼瞼形成と機能再建を重視するChoi医師にとってこのペースとなる修業が舞い降りたことはいままでもない。略歴：87年韓国ソウル医科大学の名門であるカトリック医科大学を卒業、同年ソウルのSt.Mary's病院に研修医として着任。翌年から4年間、国民総徴兵制により韓国陸軍の従軍医として赴任する。その後2002年までカトリック医科大学の勤務医として働き、同時に医学博士を取得する。同医大では後に、2004年まで助産師資格を修め、2005年には日本の浜松聖隷病院にて研修医として赴任。帰国後、さらに1年間、米国ユタ州立大の眼科センターで研修医として赴任、帰国後に現在のMyoung Eye Plastic Surgeryを開業する。

コーディネーター Junwan Park MD PhD Associate Professor Department of Ophthalmology Catholic Medical College St. Mary's Hospital

1回目につづく今回もJAASのソウル解剖ミッションにあたって労を尽くしていただいたのPark医師である。Choi医師の出身でもあるCatholic医大 St.Mary's Hospitalの眼科科学教授で、早稲田教授に就くことは間違いないといわれるほど若くして優秀な頭脳と技能そして人柄をもちあわせた医師でもある。さきの第7回JAAS東京ライブフォーラムでは「Significance of Lid Crease Forming Sutures in Upper Blepharoplasty」の演題で講演してもらい、参加医師らから関心を呼んだ。眼形成・再建術をベースに整容的なスキルをもちあわせており、「主眼場」となるSt.Mary's Hospitalの外來として手術では日々多くの症例をこなす。クリニックに比べ病院でのオペでは多種多様な初期、修正症例に立ち会うため、日常の手術で学んだことを今回のような解剖で検証、再確認できるという、同病院の解剖学教室とは常にコンタクトをとれる立場にある。



- 受講対象 ■ 美容整形・皮膚科、形成・整形外科、眼科、内科・婦人科系の医師および美容医療併設の歯科医 (JAAS会員・非会員問わずすべて対象)
- 講義・実習 ■ 土曜日、日曜日2日間：基礎解剖及びLectureを同時に進行、指導医による解剖ライブ供覧、各班による解剖・執刀トレーニング
- 修了認定証発布・資格取得 ■ 終了後、参加者全員に5人の指導医から修了記念メダルを授与、JAAS会員は認定医資格のための履修単位5単位も授与
- 参加費用 ■ JAASアカデミーライブ講習会参加経験者280,000円(税別)、初参加者290,000円(税別) 添付他解剖に関する諸経費、実習費、指導費、宿泊代(5名)、土曜日 軽食・夕食、月曜日朝、昼、空港-市内およびホテル-病院まで移動には送迎車用意、航空代金は各自負担
- フライト ■ 東京羽田・成田、大阪関空、名古屋中部国際、福岡の国際線空港についてお知らせします ◎本ミッションの集合は21日土曜日PM12時(金浦空港) PM12時(仁川空港)となり、それぞれ空港から送迎車でSt.Mary's Hospitalに向かいます。また22日土曜日はPM5時終了後に金浦空港、仁川空港へそれぞれ送迎車にてお送りします。講習プログラムに支障をきたさない4都市と金浦空港・仁川空港間のフライトは、東京羽田・金浦、成田・仁川、関空・仁川、中部・仁川、福岡・仁川にそれぞれ飛んでいます。
- 主催：JAASアカデミー 東京都中央区新富1-8-11-3F tel 03-6222-3121
- 後援：一般社団法人 JAAS日本アンチエイジング外科学会

**参加登録 <<お申込書>> JAAS FAX 03-6222-3125**

お申込者には御請求書を発行・事前登録料のため、お早めのご入金をお願いいたします。

お名前	電話
病院・施設名	FAX
ご住所	
<p>■ 7月21日(土)～7月22日(日) 定員16名</p>	<p>ライブ受講歴あり(会員・非会員) 280,000円(消費税別) × 名 = 円</p> <p>ライブ受講歴なし(会員・非会員) 290,000円(消費税別) × 名 = 円</p>

※お申込後・ご入金後のキャンセルは、ご遠慮ください。